



2022年1月27日
株式会社オリコオートリース

個人向けオートリース債権流動化（案件名：OAL 2022）について

東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：野上誠、以下「TC」）、株式会社オリエントコーポレーション（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯盛徹夫、以下「オリコ」）のグループ会社である株式会社オリコオートリース（本社：東京都千代田区、株主および持株比率 TC50%、オリコ 50%、代表取締役社長：岡本武己、以下「OAL」）は、2008年3月から代理店営業を軸に個人向けオートリース事業を展開しており、間もなく保有台数は17万台を超える見込みです。

OALは2020年2月に国内初の個人向けオートリース債権流動化を実施して以来、バランスシートのスリム化とともに資金調達の多様化を実現して参りました。

本日、新たに第3回目の個人向けオートリース債権流動化（資金調達額129億円）を実行する予定となりましたのでお知らせ致します。昨年と同様に、本件はムーディーズSFジャパン株式会社からAaa(sf)の格付を取得する予定であります。

個人向けオートリース市場は成長が続いておりますが、今後とも資金の運用および調達をコントロールしつつ、市場のトップランナーとしてお客様、代理店様のサービス向上を念頭に、幅広いニーズに積極的にお応えしてまいります。

以上

【OAL 2022 案件概要】

(1) 資金調達額	129億円
(2) 調達予定日	2022年2月25日
(3) 取得予定格付	Aaa (Moody's(sf))
(4) アレンジャー・引受販売会社	みずほ証券株式会社
(5) 受託者	みずほ信託銀行株式会社

【本件に関するお問い合わせ先】

人事・総務部 星野 TEL：03-6865-5501